



V3開幕戦で勝利し、笑顔を見せる倉敷アブレイズの選手たち。AGF鈴鹿体育館

# 倉敷アブレイズ Vリーグ初勝利

## バレーV3女子開幕戦

部、矢野、谷口らサイド陣が得点を重ねた。第1セットを25-21で先取すると、持ち味の守備でもリベロ高橋を中心に粘りを発揮し、続く2セットを連取した。

2019年、倉敷市の建設会社を運営母体に実業団チームとして発足。昨秋Vリーグ参入が認められた。立ち上げからチームを率いる鈴木監督は「まずは目標としていた1勝ができ、良いスタートが切れた。初めてのVリーグで不安もあったが、選手が頑張った」と話した。

今季新設されたバレーボールV3女子は25日、三重県鈴鹿市のAGF鈴鹿体育館で開幕し、倉敷アブレイズは北海道を3-0で下し、Vリーグデビューをストリート勝ちで飾った。(18面に関連記事)

V3は4チームが来年2月まで5回戦総当たりで争う。アブレイズは26日、同体育館で三重と対戦する。

主将大島を軸にエース田

(亀井良平)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。